

令和5年12月4日

報道関係者各位

山県市

生命の尊さ・自然愛護を学ぶ
『おかえり、フク』を題材にした道徳の授業 第2弾
12月7日(木) 10時35分～ 桜尾小学校

山県市立桜尾小学校(校長 奥田 宣子 以下 当校)では、山県市を舞台にした絵本『おかえり、フク』をもとに、生命の尊さや自然愛護をテーマにした道徳の授業を行いました。そして今回、絵本の主人公の夫妻を迎え、直接児童が話を聞く会を開きます。

当校では、10月に新聞で取り上げられていた、市内在住の山本兼夫さん、禮子さん夫婦とニホンカモシカの13年間にわたる交流を描いた絵本『おかえり、フク』(北川チハル作、佼成出版社)に興味を持ちました。絵本に登場する夫婦の行動に胸をうたれ、ぜひ児童に紹介したい、さらに登場人物の行動を深く考えさせたいと思い、全校で同一の時間帯に学級ごとに『おかえり、フク』をもとにした道徳の授業を本校独自で考案しました。

テーマを「生命の尊さ」と「自然愛護」と設定し、生命の尊さを知り、生命あるものを大切にすることや自然に親しみ動植物を大切にすることをねらいとした授業を行いました。そして、授業の最後に手紙を書き、山本さん夫妻にお届けしたところ、児童の書いた手紙に大変感動されたとお返事をいただきました。

そこで、今回山本さん夫妻をお招きし、直接お話を聞いたり、疑問に思ったことを質問したりする会を開き、さらに『おかえり、フク』についての学習を深めます。

場 所	山県市立桜尾小学校 各教室 (山県市伊佐美726番地)
日 時	12月7日(木) 10時35分～11時(3校時の前半)
主な参加者	桜尾小全校児童62人
活動内容	・絵本について、スライドで実際のカモシカ・フクの写真を見せながら、フクとの交流についての話を聞く。 ・授業を通して疑問に思ったことを、山本さん夫妻に質問する。

【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ】

山県市立桜尾小学校 教頭 島戸秀人
Tel : 0581-27-2101 Fax : 0581-27-3144
Mail : sakuraosyo@yamagata-gifu.ed.jp